

Staff Blog



園長室ブログ

今年もよろしくお祈いします

あけましておめでとうございます。
とか言いながら、すでにもう10日以上経っちゃいましたが皆さん新しい年はいかがでしょうか。



《今年は午年…おめでとうございます》

動物園は天候にも恵まれ、新年早々、たくさんのお客様で賑わいました。しかしここ数日、急な寒気が入って冷え込み、若干客足は遠のいてる感じを受けます。1年で一番お客さまが少なくなるこの時期のコラムはいつも同じようになってしまっていますが、この間もある方から「冬の動物園てどうなの？」的メールをいただきました。冬は動物は外に出てないんでしょう？というような内容でしたが、やはりあまり寒いと大方の人はそう思ってるのでしょうか。確かに大雪が降ったり氷点下の気温が続いたりすれば動物も出すのは難しいでしょう。国内の動物園も地域によってはそうした時期は閉園にするところもありますが、ここ日立を始め関東周辺は大丈夫です。冬だからこそみられる動物たちの光景もあります。



《本日も大快晴》



《冬の陽だまりでまどろむエリマキキツネザルさん…冬だからこそ》

冬の寒さも問題ないのはレッサーパンダやエゾヒグマなど、もともと寒い環境で育った動物たちでしょう。標高2,000メートルから4,000メートルの高山に暮らすレッサーパンダはこの時期がむしろ活動的でもあり繁殖にも適した時期となります。かみねでは過去にも4年ほど飼育していたことがありましたが、継続して飼育展示が始まった平成6年（1994年）以降、まだ一度も繁殖したことはありません。基本的にペア飼いなのですが、相性もあるので何度かペアを入れ替えたり、同じペアでも繁殖時期だけ同居させてみたりと試行錯誤を重ねてきましたがいまだ叶わず…なので、今回、再びメスを入れ替えることにしました。



《来園したさくらちゃん》

オスは2008年（平成20年）に長崎バイオパークから来た「イチ」、そして今回、広島市安佐動物公園から来たのがメスの「さくら」です。昨年（平成25年）末に来園し、今年1月2日からイチとの同居・公開を始めました。始めこそ少し相手を警戒したりといった行動も見られましたが、今は落ち着いてるようです。好物のタケの葉をはじめ、食欲も旺盛とのこと。どちらも平成16年生まれの9歳で同い年。午年にあやかりウマくいけばいいのですが（あー、使い古されたこのフレーズ、使ってしまった）。

何はともあれ（あー、このフレーズも…）、今年もよろしくお願いします。



《期待高まるツーショット…手前さくら》

どうぶつのくに連載中 [「あっ、かみね動物園だ！ Vol.8」](#)（新しいウインドウが開きます）

2014年1月12日

過去の一覧

[令和6年](#)

[令和5年](#)

[令和4年](#)

[令和3年](#)

[令和2年](#)

[令和元年](#)

[平成30年](#)

[平成29年](#)

[平成28年](#)